

CONTENTS

- 02 みやざき TOPIX
- 04 特集1
今年の春も宮崎が熱い！
キャンプ王国・宮崎を
おもいきり満喫しよう！
- 08 特集2
民法改正で2022年4月1日より
18歳から大人になります
- 10 コロナ克服・新時代開拓のための
臨時特別給付金支給
- 11 キラリ！吉松 大志さん
(バーチャルコンテンツ制作)
- 12 下北方浄水場 新系浄水施設が完成
- 13 ひなたDish
黒皮かぼちゃの
オリーブオイル炒め
- 14 Fun Fun Fun
- 17 健康・福祉
- 18 子育て
- 19 情報ひろば
- 22 読者の声／自治会「宝」自慢
- 23 クロスワード

※掲載の情報は1月1日現在のものです。
新型コロナウイルス感染症の影響により
イベント中止などの可能性があります。
詳しくは主催者にお問い合わせください。



MIYAZAKI CITY
市コールセンター
TEL 25-2111
月～金曜日(祝・休日を除く)
[受付時間] 8:00～17:15

市役所のさまざまな制度や手続き、施設案内
など、気軽にお問い合わせください。このほか、
市政に対する要望などもお受けしています。

FAX 38-4894
MAIL mzkwebm@city.miyazaki.miyazaki.jp
※ファクス・メールは、24時間受け付けています

QRコードから
市政に関する
情報を配信中!



人口と世帯数 1月1日現在(前月比)

- 人口: 400,467人(-59)
- 世帯数: 185,718世帯(-22)
- 男性: 188,879人(-15)
- 女性: 211,588人(-44)

※令和2年国勢調査の確報値を基礎としています。

#2 青島太平洋マラソン・視覚障害者マラソン宮崎大会開催



街中を走るランナーたち。 視覚に障がいがある方も伴走者とともに力走しました。

第35回青島太平洋マラソン2021と第30回視覚障害者マラソン宮崎大会が12月12日に開催されました。今回はフルマラソンのみに限定し、スタートを2回に分けるなど感染症対策を講じた上で行われました。ひなた宮崎県総合運動公園をスタートし宮崎神宮前を折り返すコースを、約7,700人のランナーが走る喜びをかみしめながら駆け抜けました。

#3 中学生が体験をする進学就職イベント「ゆめパーク」開催



宮崎県警のブースでは指紋が浮き出る鑑識を体験。 寿司を握る寿司職人を体験する中学生たち。

12月16日に20do体験型進学就職イベント「ゆめパーク」を開催しました。これは、地元の企業や学校について学ぶ体験型のイベントで、子どもたちの進路選択の参考にすることを目的に平成29年から開いています。会場では宮崎市の企業や大学など41ブースが設けられ、市内の中学2年生約2,200人が興味のあるブースを回り、さまざまな体験をすることで、将来のイメージをふくらませていました。

#4 母校へ感謝を込めたボランティア



植栽と舗装が施された大宮小学校。 感謝状を授与された小田原義征会長と息子の義典社長。

常盤産業株式会社は自社の50周年を記念し、母校である大宮小学校にボランティアで樹木を植栽したほか、駐車場をアスファルト舗装しました。会長の小田原義征さんは「自分を育ててくれた母校に喜んでもらえて光栄」と話しました。温かい支援の輪が地域に広がっていきます。



花の装飾品や店舗などが街を彩りました。

昨年12月5日に高千穂通りで「みやざきフラワーマーケット」が開催されました。本催しは「Life with flowers」をテーマに、花屋とスイーツ店などが出店し展示・販売をするイベント。中心市街地で花きなどの販売をすることによって、花きなどの消費拡大を図ることや、花の力で宮崎を元気にすることを目的にしています。また「花のまぢみやざき」の魅力を発信することで、新型コロナウイルス感染症収束後の花のまちづくりにつなげることも目的の一つです。当日は宮崎駅前交差点からデパート前交差点までフラワーショップやスイーツ店など25店舗が出店。色とりどりの切り花や植木鉢、リースなどが並び、訪れた人たちは花の美しさに見とれながら立ち止まったり、お気に入りの花を購入したり、写真に収めたり、思い思いに楽しんでいました。この日は



多くの人でにぎわった高千穂通り。



市内のフラワーアーティストの皆さんが手掛けた装飾作品。

歩行者と自転車の通行空間を分離する「自転車通行レーン」を設置し、新たな道路空間のあり方に関する実験も行われました。「花のまぢみやざき」の明るい未来と発展が期待されます。

「Life with flowers」をテーマに「みやざきフラワーマーケット」開催